

事業所名: グループホーム たちばな

作成日: 令和 4 年 3 月 4 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つもなかったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価のNo.を記入してください

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今後もADLやIADLの有する能力・介護理由・ケア内容などを増やすと共に、それらを介護計画と事故予防等に連動させていく予定である。家族との担当者会議(面会時や電話等)を増やし、家族との「話し合い」を密に行う。	家族様との情報共有と面談にて要望に即した介護作成の計画をおこなう。	ケアチェック表を活用し、利用者のIADLの有する能力を介護計画に反映させていく。家族様との情報共有を図り電話等にも話し合いを密に行う。	12 ヶ月
2	40	コロナ禍における感染対策に留意しながら、食材の下ごしらえ等の役割意識を検討し、ご利用者個々のお力の発揮につなげていく。	感染対策マニュアル等を活用し、利用者の食事を楽しむことのできる支援をおこなう。	感染症対策の徹底。入居者・スタッフの検温、手指消毒 利用者の個々の能力を活用できるよう可能な家事参加機会、役割づくりを行う。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月